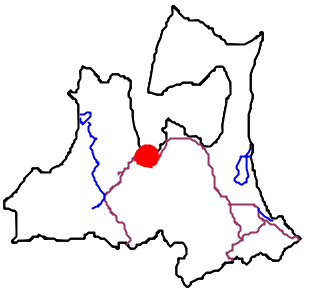
安全で安心できる地域づくり　雪に強く、安心で快適な地域づくり

事業名	一般国道４、7号　青森市（あおもりし）地区冬期バリアフリー事業（直轄） 青森県青森市（あおもり））
事業着手：平成13年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

青森県

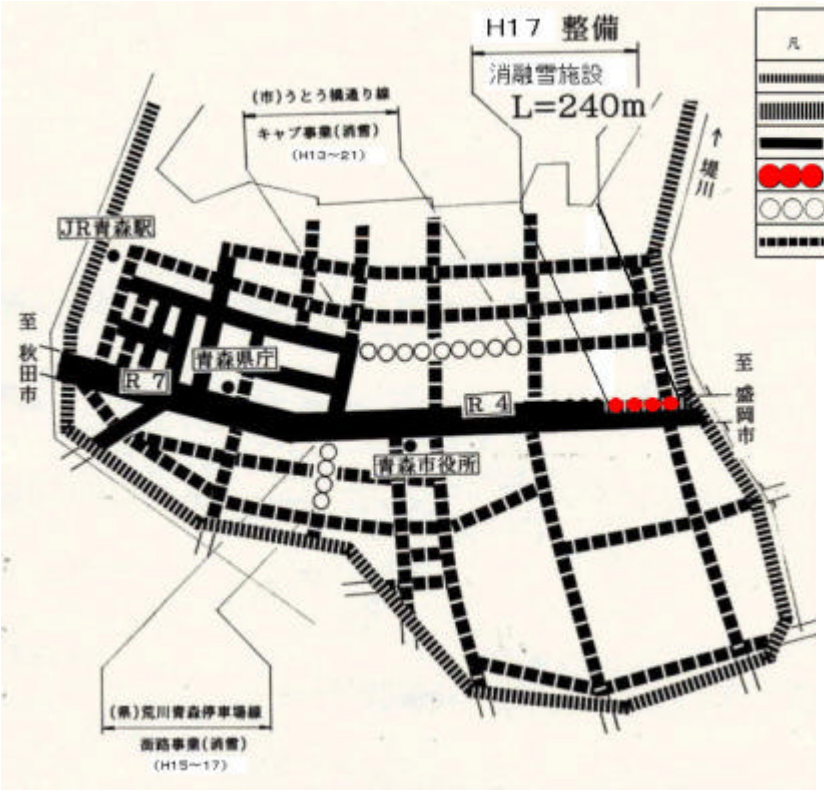


事業の必要性」

一般国道４号及び７号両路線の終点に位置する青森県青森市は国内外でも有数の豪雪都市であり、全国の県庁所在地の中で唯一、国の特別豪雪地帯に指定されており、冬期間における安全で快適な歩行者空間の確保が求められています。

事業の概要」

青森市地区冬期バリアフリー事業は、JR青森駅、県庁、市役所等の公共施設を含む青森市の中心市街地において除雪の充実や消融雪等を実施することにより、降雪に伴う歩行中の転倒・視界狭小による冬期特有のバリアを軽減し冬期間における安全で快適な歩行者空間の確保を図るものです。



整備前



⇩

整備後



平成１７年度事業費及び事業内容

○事業費：200百万円
○平成17年度は消融雪施設L＝２４０mを整備します。これにより青森市地区冬期バリアフリー事業計画のうち一般国道4号、７号（直轄区間）の整備が完了します。

事　業　効　果

○冬期間における安全で快適な歩行者空間の確保が図られます。
○地中の熱を利用した消融雪施設を採用することで二酸化炭素（Co2）排出量が削減されます。